

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。本年も富山県アイバンクにご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。昨年度は皆様方のお力で献眼者数20名という高いご奉仕をいただき感謝を申し上げます。

さてこのほど、ライオンズクラブ1, 2R 合同事業「角膜内皮移植機器整備事業」として国際協会に申請していました LCIF 一般援助交付金 3,870,300 円が認可され、県アイバンク事業費400万円と合わせて「同機器」が12月21日に富山第一ホテルにて富山大学眼科に贈呈式が行われました。この機材は、移植患者に対する従来の「糸で縫合」ではなく画期的な治療機器と聞いています。以後の治療向上に期待いたします。

< 12月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	1名
累計	19,189名
● 献眼者数	0名
累計	20名
● 奉仕銀行助成	0円
累計	3,300,000円
● 寄付金収入	50,000円
累計	1,482,375円
● 賛助会費収入	233,000円
累計	1,500,000円
● 募金収入	24,201円
累計	358,543円
●	(助成金寄付金等収入累計 6,640,918円)

◆平成21年度事業計画並びに予算案が承認されました
去る12月21日、富山第一ホテルにおいて理事会・評議員会が開催され、平成21年度の事業計画並びに予算案について、討議され、原案通り可決承認されました。

◆メガネハウス様より寄付金を頂きました

去る12月21日開催いたしました理事会の席におきまして、メガネハウス様より寄付金を頂きました。岡本メガネハウス代表取締役より寄付金の贈呈が行われ、高田理事長より岡本代表取締役へ、感謝状の伝達が行われました。



・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (12/1~12/31まで) : 敬称略

寄付金

・メガネハウス50,000円

賛助会費 個人

・大多賀貞子・宮島さだ子・館 智子・真田律子・鹿島うら子・千龍義信・藤永まき子・伊藤美也子・豊田葉子・野村豊子
・山下和夫・常川清美・石工 泰・山口清和 (以上高岡伏木 LC4名)

賛助会費 法人

・(株)マルチ・アクセス・カンパニー・ヤマ自動車(株)・(有)平野石油店・東光運輸(株)・(株)フシキ住設・丸進商事(株)・日本海産業(株)・(株)ホクジー・(有)北高運輸・(有)笹島商事・(株)セリック・(有)山下建築設計事務所・(有)カメタニ・(株)渡辺板金工業・伏木海陸運送(株)・北陸エンジニアプラスチック(株)・(株)マスイ (以上高岡伏木 LC17名)

募金

・その他24,201円

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax076-436-0146
URL: <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info-toyama-eyebank.com



ご夫妻の献眼に感動

平成20年度は、20人の方からの献眼提供がありました。提供によって、28人の視力障害者が角膜移植を受け明るい光をとり戻しています。なお、献眼提供は過去でもっとも多い人数でした。

1月には3人の方から献眼提供がありました。富山大学医学部眼科では、先の1R・2Rライオンズクラブ共同アクティビティ(LCIF一般援助金US\$39,900交付)の事業で贈られた『角膜内皮移植機器』で早速施術が早速行われており、従来のように“角膜を縫い合わせる”ことなく、安全に移植が行われています。

ところで、2月にはいつから黒部市の故K様からのご献眼があり葬儀にお参りしてきました。故K様には3年前に奥様を亡くし献眼されておられましたが、ご夫妻がともに献眼されたことの崇高なお気持ちに深く感動をさせられました。天国では「母さん、献眼してきたよ」と言ってお二人微笑んでおられるような気がしてなりません。有難うございました。(B)

< 1月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	12名
● 累計	12名
● 献眼者数	3名
● 累計	3名
● 奉仕銀行助成	0円
● 累計	0円
● 寄付金収入	0円
● 累計	0円
● 賛助会費収入	15,000円
● 累計	15,000円
● 募金収入	4,525円
● 累計	4,525円
● (助成金寄付金等収入累計 19,525円)	

◆平成20年度、監査がありました

去る1月24日に監事の高瀬氏、港氏に帳簿をご確認していただき、監査を受けました。

◆1月は3名の方から献眼をいただきました

去る1月18日(富山市男性)、23日(富山市男性)、24日(富山市男性)よりご献眼いただきました。本当にありがとうございました。

◆理事会・評議員会のご案内

平成21年2月26日(木)富山県民会館において理事会・評議員会を開催いたします。ご多忙でようが関係役員の方はご出席お願いいたします。

議題

- ①平成20年度事業報告、決算報告について
- ②平成21年度収支予算変更について
- ③アイバンク公益法人移行手続き等について

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (1/1~1/31まで) : 敬称略

寄付金

賛助会費 個人

・寺崎 壽・下関幸子・舘 奈保子

賛助会費 法人

募金

・その他4,525円

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax 076-436-0146
URL: <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info-toyama-eyebank.com



アイバンク評議員の選任方法が変わります

昨年施行された法改正により、アイバンクの法人格が現行の財団法人から「公益法人」に移行しなければならなくなりました。このことによって、ライオンズクラブから選任を頂いている評議員の資格についても変更になります。アイバンクではこれらに対応するため、先般行われた理事会において承認を得、「公益法人」移行への手続きを準備しているところでございます。

評議員の選任について概ね次のように変わります。公益法人では、理事会が法人の運営を行い、評議員会がそれを監督する立場になります。評議員は「任期4年間」と定められ、就任した評議員の名前は登記に記載されます。また、評議員の委任状出席は認めないものとして法は厳しく定めています。

新法人評議員選任の方法については、現行の寄付行為上の理事会および評議員会から候補者推薦を頂き、「評議員選定委員会」を設置して、同委員会から評議員の選任を受けることとなります。

また、評議員選任の考え方では、評議員はライオンズクラブ代表ではなく、クラブ事務局のある「地域代表」という考え方であり、それを踏まえた人選をお願いすることとなります。

公益法人認可のメリットは、①寄付者の免税措置が受けられる、②法人としての税がかからない、等。

< 2月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	7名
● 累計	19名
● 献眼者数	3名
● 累計	6名
● 奉仕銀行助成	1,250,000円
● 累計	1,250,000円
● 寄付金収入	0円
● 累計	0円
● 賛助会費収入	10,000円
● 累計	25,000円
● 募金収入	38,038円
● 累計	42,563円
● (助成金寄付金等収入累計 1,317,563円)	

◆高岡フラワーLC例会

去る2月21日、高岡フラワーLC例会が開催され、アイバンク事務局入江コーディネーターがお招きを受け講演をさせていただきました。献眼登録および視力障害者に対する角膜移植、エンゼル・メイク等についてお話いただきましたが、例会のメンバーさんからは、活発なご質問とご意見を多くいただきました。献眼登録・角膜提供への関心の深さを感じられ、素晴らしい例会になりました。まことに有難うございました。

・なお、アイバンクとしましては、多くのライオンズクラブ会員より深いご理解を頂くために、「出前講座」を行えるようにしております。どうぞお気軽にご連絡を頂きますようお願いいたします。

◆平成20年度事業報告並びに決算報告が承認されました

去る2月26日、富山県民会館において理事会・評議員会が開催され平成20年度事業報告、決算報告が原案通りにご承認されました。この中で、20年度の献眼提供者は20名で、もっとも多い献眼件数を記録したこと、また献眼登録者数が127名、アイバンク開設以来19,189名となりました。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (2/1~2/28まで) : 敬称略

寄付金

賛助会費 個人

賛助会費 法人

・大坪敏雄(富山南LC)

募金

・朝日町LC 20,555円 ・その他17,483円

Toyama Eye Bank



ドクターの気くばり

花冷えのするこの頃ですが、満開の花見に大勢の人びとがどっと繰り出しています。花を愛でる幸せを感じ、視力障害者の皆さんには、春爛漫の美しい光景を映像にしてあげられたらと思いました。

今年に入って献眼者数が増加の傾向にあり、1月には3名、2月も3名でした。3月は月末に1名の提供がありました。富山大学附属病院眼科では、さきのLCIF一般援助交付金による1R/2R共同アクティビティで贈呈した「角膜内皮移植機器」で、角膜移植手術が順調に行われています。

ところで、本人の崇高な意思も、ご遺族の失念によって献眼提供に至らなかったというケースが少なからずあるようです。先日、昭和61年に入善ライオンズクラブ会員在籍中に献眼登録をしておられたAさんのご提供がありました。登録をされたのは20年も前のことです。Aさんのご提供は、もちろんご遺族様のご理解によるものですが、病院でのドクターのちょっとした気くばりによってご提供につながったということです。

アイバンクでは、県知事から委嘱された大病院の院内コーディネーター制度と深い連携をたもちながら、視力障害者救済への理解を求めています。葬儀に参列して、ご遺族様の感動の姿に胸を打たれました。
(B)

< 3月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	7名
● 累計	26名
● 献眼者数	1名
● 累計	7名
● 奉仕銀行助成	1,250,000円
● 累計	1,250,000円
● 寄付金収入	0円
● 累計	0円
● 賛助会費収入	6,000円
● 累計	31,000円
● 募金収入	13,185円
● 累計	55,748円
● (助成金寄付金等収入累計 1,336,748円)	

◆東海北陸地区連絡会議が開催されました。

去る3月6日、岐阜県において「第41回東海北陸地区連絡協議会」が開催されました。当アイバンクからは本村・大黒の両副理事長と入江職員(コーディネーター)が出席して、アイバンク公益法人の手続き等について各アイバンクの状況などを話あいました。

続いてスタッフミーティングに入り、入江職員がエンゼルメイク(亡骸への化粧)の施し方についてのデモンストレーションを行い、出席者の共感を呼びました。

◆公益法人化と評議員推薦について(検討)

「法人法」の改正により、アイバンクでは「財団法人」から「公益法人」への手続きを進めています。公益法人では、評議員の責任が大きく変わります。●任期が1年から4年に変わり、●理事会が法人を運営し、評議員会がその運営を監督する。●評議員会議では本人出席のみで委任状出席が認められない、●評議員は全員が登記簿謄本に登載され、●資格はライオンズクラブの地域代表としての推薦になります。●アイバンクでは、「評議員選定委員会」を設けて協議されます。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (3/1~3/31まで) :敬称略

寄付金

賛助会費 個人

・下条省三・三輪 寛

賛助会費 法人

募金

・その他13,185円

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax076-436-0146
URL: <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info-toyama-eyebank.com



ご近所の献眼を通じて

(故Kさまの角膜提供)

去る4月21日、ご献眼を頂いた県東部の故Kさまのご葬儀に御参りしました。故人といろんなことで付き合いの深かったご近所のN様から、故人が生前、崇高なご意思をもって献眼登録をされていた旨をご子息に伝えられました。ご子息親族の深いご理解があってご献眼を頂いたのですが、次のようなN様との経緯がありました。

昨年6月に、N様のお母様が亡くなられ、KさんはN家のご葬儀に参列しました。葬儀の中でN家の婆ちゃんが入善ライオンズクラブを通じて献眼登録し、さらに献眼をされていたことを知り、『崇高な角膜の提供によって二人の視覚障害者の方々に明るい光が取り戻せる、身体のほんの一部である角膜だが、移植を受けた方々の愛の光となって未永く輝き続ける』という崇高な最後のご奉仕に深く感動されたそうです。Kさんは「わたしも、どなたかのお役に立つのなら、ぜひ」とN様にご相談され、富山県アイバンクへ献眼登録をされたのでした。

私は、崇高なご意思を尊重されたご子息皆様の深いご理解と、故人のご意思を叶えさせてあげたN様に深くご挨拶を申し上げて退出しました。

＜4月の事業実績の概要＞

● 献眼登録者数	9名
● 累計	35名
● 献眼者数	2名
● 累計	9名
● 奉仕銀行助成	1,250,000円
● 累計	1,250,000円
● 寄付金収入	70,000円
● 累計	70,000円
● 賛助会費収入	509,000円
● 累計	540,000円
● 募金収入	0円
● 累計	55,748円
●	(助成金寄付金等収入累計 1,915,748円)

◆院内コーディネーターへの委嘱状交付

去る4月13日、富山県庁において「富山県臓器移植院内コーディネーター」委嘱状交付式が行われ、県知事から激励の言葉があって、それぞれに委嘱状が手渡されました。院内コーディネーターは、県内21の大きな病院で46人の看護師たちが県からの委嘱をうけ、献眼や臓器移植などに関する患者さんやご家族の方々へのコーディネート行っています。

◆厚労大臣感謝状伝達式 (献眼者ご遺族へ)

来る5月14日、県庁特別室において最近1年間にご献眼を頂いた20人のご遺族に対する厚生労働大臣感謝状伝達式が行われます。伝達式では、林県厚生部長から遺族に対して感謝状がそれぞれ伝達され、高田真アイバンク理事長が謝辞を述べます。なお、伝達式終了後は、アイバンクの主催でご遺族の皆さんとの懇談を予定しております。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (4/1~4/30まで) : 敬称略

寄付金 北日本工芸(株) 50,000円 ・升田義次 20,000円

賛助会費 個人

・野澤やよえ・野澤喜一・石田ひとみ・斉藤周子・山下 泉・藤巻篤子・山本明彦・新田正昭・片山寿夫・森田嘉樹・豊田葉子
 ・土田 豊・館奈保子・中川正人・狩野俊哉・山下陽子・林 篤志・北川清隆・金井澄子・清水英子・谷口保孝・小沢正康・鳥崎真人
 ・広野登志子 (以上 一般23名)
 ・笠間 進・河上 寛(以上富山LC2名)・岡田幸光・太田 茂・森 弘・竹原幸市・波岡邦夫・清水幸之助
 ・田村敏之・西野義隆・笹倉秀樹・梅田清一・濱西寛治 (以上富山雷鳥L11名) ・佐賀野昭一郎(富山西LC)
 ・高柳 昇(富山南LC)・長勢知子・波岡一子 (以上 富山ちゅうりっぷLC2名)
 ・岡本武勇(大山LC)・石川雅朗(魚津LC) ・道原英克・市岡義望(以上 入善LC2名)・若森征雄(高岡古城LC)
 ・鎌谷克彦・山崎与四之(以上 高岡志貴野LC2名)・野村謙吉・廣瀬利行(砺波LC2名)

賛助会費 法人

・株式会社押田建設設計事務所・富山スガキ株式会社・司法書士藤沢事務所・高瀬公認会計士事務所・株式会社タイワ精
 ・三友技建株式会社・北陸バンド一販売株式会社(以上富山LC7社)
 ・株式会社広野・株式会社オカダアート(富山雷鳥LC)・有限会社富山県義肢製作所(富山神通LC)・能瀬金城堂(富山東LC)
 ・有限会社藤井産業(八尾婦中LC)・滑川ライオンズクラブ・滑川有恒ライオンズクラブ・株式会社黒東アメニティー公社(入善LC)
 ・株式会社丸八(魚津LC)・医療法人光ヶ丘病院(高岡LC)・株式会社セイアグリシステム(高岡古城LC)
 ・富源商事株式会社(高岡志貴野LC)・株式会社岩黒製作所(高岡中央LC)
 ・ミユキ化成株式会社(小杉LC)・株式会社ガスコムノムラ(砺波LC)・平田眼科医院



厚生労働大臣感謝状伝達式

去る5月14日、富山県庁特別室において献眼を提供された御遺族に対する厚生労働大臣感謝状の伝達式が行なわれました。伝達式では、昨年5月から本年4月までにご献眼を頂いた20名のご遺族に対し、林県厚生部長様より、感謝状が手渡され、また、当アイバンク高田理事長から、視力障害者に明かりを灯されたことは、まさに人道的で崇高なる奉仕の精神にもとづくものであるとして、改めて感謝の言葉を申し述べました。伝達式終了後、ご遺族との懇談会が行なわれ、皆様からは貴重なお言葉をたくさん頂きました。



< 5月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	6名
累計	41名
● 献眼者数	0名
累計	9名
● 奉仕銀行助成	1,250,000円
累計	1,250,000円
● 寄付金収入	550,000円
累計	620,000円
● 賛助会費収入	10,000円
累計	550,000円
● 募金収入	63,188円
累計	118,936円
●	(助成金寄付金等収入 2,538,936円)

◆八尾婦中ライオンズクラブ認証40周年記念式典にて寄付金を頂きました。

去る4月29日、富山市婦中町いこいの村において、八尾婦中ライオンズクラブ認証40周年記念式典が行われ、席上、記念事業として当アイバンク対するご寄付を頂きました。山口会長より高田理事長へ目録が手渡され、高田理事長より感謝状を贈呈しました。

◆氷見ライオンズクラブ花見例会にて寄付金を頂きました。

去る4月15日、氷見ライオンズクラブ花見例会が行われ、毎年恒例になっておりますアイバンク募金で多額のご寄付を頂きました。ありがとうございました。

◆新湊ライオンズクラブ第1081回例会(チャリティーパークゴルフ大会)にて寄付金を頂きました。

去る5月9日、第1081回例会を記念され表記募金を頂きました。例会で、アイバンク理事石炭甚一氏(会員)に贈呈されました。ありがとうございました。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (5/1~5/31まで) : 敬称略

寄付金

廣野 徹 500,000円 ・八尾婦中ライオンズクラブ 50,000円

賛助会費 個人

賛助会費 法人

株式会社ニュージャパン・トラベル

募金

氷見ライオンズクラブ 28,200円 ・新湊ライオンズクラブ30,000円 ・狩野眼科医院4,988円

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax 076-436-0146
URL: <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info@toyama-eyebank.com

2009.8

第77・78合併号

アイバンク情報

(財)富山県アイバンク



慌てて「お願いします」を言った私の体験

B.O.

いざ、その時になったら後悔しないようにと、予め病院のドクターと看護師に「母の献眼」について告げていた。入院してから1年半、95歳で母は安らかに天寿を全うした。

看護師から「アイバンクへ連絡していいですね？」と確認された。ところが、私は慌てて「お願いします」を言っていた。「慌てることなく献眼を」と、ついさっきまで私の頭をめぐらしていたにもかかわらず、容体が急変して、その場の慌たしい空気が全くそれを失念させていたのである。

県内の大病院には、富山県から委嘱を受けた43名の「院内コーディネーター」の活躍がある。アイバンクでは、これらの病院を訪ねて情報交換やミーティングなどで連絡を密にしている。ある病院で、ドクターの気転によって献眼が叶えられ、ご遺族から「故人の崇高な意思が尊重されてほんとによかった」と感謝されたと聞く。まさに、あれこれ気忙しいなかで看護師の一言に、私は感謝していた。

< 6・7月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	7名
● 累計	48名
● 献眼者数	3名
● 累計	12名
● 奉仕銀行助成	1,250,000円
● 累計	1,250,000円
● 寄付金収入	83,000円
● 累計	703,000円
● 賛助会費収入	199,000円
● 累計	749,000円
● 募金収入	104,002円
● 累計	222,938円
●	(助成金寄付金等収入 2,924,938円)

◆1人のご献眼がありました

去る7月30日、富山市内の80歳代男性の方からご献眼を頂きました。ご当人は、生前、献眼登録をなされたことをご家族の皆さんに話されていたそうですが、その意志を尊重されてこのたびご提供になりました。有難うございました。

◆評議員会・理事会を開催しました

当アイバンク評議員会及び理事会が去る7月15日に開催され、当期の中間期事業並びに決算報告が審議され、併せて、新公益法人移行に伴う定款変更、評議員選定、業務執行理事選任、公益認定申請に関わる基本事項ほか承認されました。

◆平成21年度中間期の監査を受けました

去る7月13日、アイバンク事務局において高瀬、港両監事による平成21年事業並びに決算報告について監査を受けました。

◆日本アイバンク協会連絡協議会に出席

去る7月24日、東京において「全国アイバンク連絡協議会」が開催され、高田理事長、本村、大黒両副理事長、入江コーディネーターが出席いたしました。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (6/1~7/31まで) : 敬称略

寄付金

富山県呉西地区眼科医会 83,000円

賛助会費 個人

・澤田朋一・伊東紀一・河崎直通・宮野高司・慶野耕一・元野勝行・虎谷武道・高縁勲・高岸和男・佐々木幹郎・山崎久子・寺崎達二
・秋本政亮・小坂章・松崎孝治・清河衛・清河高之・清水憲治・石崎敬治・川上祐子・長岡昭男・入井孝博・皇山明・八木洋・稗苗清吉
・浜多等志・富山剛・保里真理子・油本茂・廣瀬和夫・澤泉 弘(以上魚津LC30名)・富山西LC28名・松倉義子・横田力・網美保子
・東静子

賛助会費 法人

・富山昭和ライオンズクラブ

募金

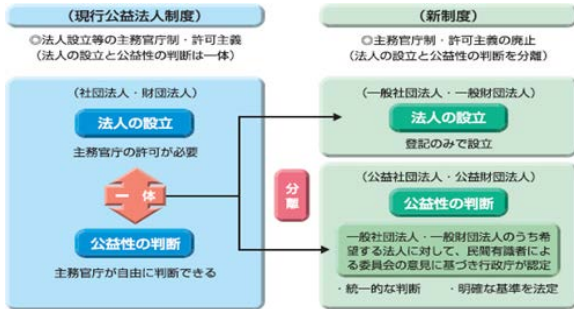
・福岡町ボランティア 13,464円 ・ポプラ戸出春日店 4,836円 ・ポプラ泉ヶ丘店 11,446円 ・その他 15,411円
・八尾婦中ライオンズクラブ 15,560円 ・ポプラ富山中屋店 25,360円 ・高岡志貴野ライオンズクラブ 9,611円 ・その他 8,314円

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax076-436-0146
URL: <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info@toyama-eyebank.com



アイバンク、「新公益法人」手続きを申請



平成20年12月に公益法人制度改革3法が施行され、アイバンクとしても5年以内に移行手続きを行うことで評議員会等で審議をしてきました。新法人のメリットは、①新法人に対する寄付金者の免税措置がとられること、②アイバンクの法人税が免除されること。③もちろん、手続きがないと自動的にアイバンクの法人格が取消されることです。アイバンクでは去る8月6日、富山県へ申請書を提出しました。県公益認定等審議委員会の審議を経て、認可の後、法務局へ登記、「公益財団法人富山県アイバンク」が新しくスタートします。

< 8月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	6名
● 累計	54名
● 献眼者数	1名
● 累計	13名
● 奉仕銀行助成	1,250,000円
● 累計	1,250,000円
● 寄付金収入	30,000円
● 累計	733,000円
● 賛助会費収入	3,000円
● 累計	752,000円
● 募金収入	52,267円
● 累計	275,205円
● (助成金寄付金等収入 3,010,205円)	

◆1人のご献眼がありました

去る8月3日、入善ライオンズクラブメンバーより献眼がありました。同クラブを通じて献眼された方は、これまでで10名となりました。地道な献眼活動の賜物であると感謝いたします。

◆理事会・評議員会を開催しました。

去る8月6日、富山県民会館において理事会・評議員会を開催しました。新公益法人移行手続きに関する議案、新理事の選任等の議案の承認いたしました。

新理事に就任された方(敬称略)

海野 進(富山県社会福祉協議会専務理事)
野村健造(富山南LC) 張田昭夫(高岡中央LC)
中村政勝(富山いきいきLC) 石灰治一(新湊LC)
上田英俊(入善LC) 川合八郎(砺波LC)
大浦 均(富山いきいきLC) 木谷建一(新湊LC)

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告 (8/1~8/31まで) : 敬称略

寄付金

竹本福志 30,000円

賛助会費 個人

・齋藤譲一

募金

・ポプラ伏木古府店 12,178円 ・阪神化成工業(富山LC) 4,379円 ・入善ライオンズクラブ 35,710円

Toyama Eye Bank



「3分間スピーチ」などを。

「献眼登録募集」は、最近は低調になってきています。今年度中間（1月～9月）ですが登録者65名、のべ1万9千人余となっています。これまでクラブで紹介できた安易な面もありましたが、「個人情報」の事情でライオンズクラブとして把握できないということも要因かと思われます。ライオンズクラブの視力障害者援助の精神を、全県民を巻き込んだ「献眼運動」として一層の関心を広めて頂きたいと思えます。クラブによっては、例会において、四献委員長・アイバンク評議員が「四献」をテーマに「3分間スピーチ」を実施しているという例もあるようです。今後の献眼登録募集活動を進めていくために、ライオンズクラブ例会等では定期的に話題にされて、登録者の増加につなげて頂きますよう宜しくお願いします。

(アイバンク、岡本武勇)

< 9月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	11名
● 累計	65名
● 献眼者数	1名
● 累計	14名
● 奉仕銀行助成	1,250,000円
● 累計	1,250,000円
● 寄付金収入	243,000円
● 累計	976,000円
● 賛助会費収入	10,000円
● 累計	762,000円
● 募金収入	0円
● 累計	275,205円
●	(助成金寄付金等収入 3,263,205円)

◆1人のご献眼がありました

去る9月27日、射水市の女性より献眼がありました。提供された角膜はお二人の男性に移植され無事手術終わっています。

◆2R3Z 公式訪問にて寄付金を頂きました

去る9月16日、福野アミューにおいて、2R3Zの地区バナー公式訪問が開催され、記念アクティビティとしてアイバンクへ寄付金を頂きました。川合3ZCから高田理事長へ目録が贈呈され、高田理事長より各クラブ会長あてに感謝状を贈りました。

◆北陸三県合同院内コーディネーター会議がありました。

去る9月29日、金沢広坂合同庁舎において、北陸三県合同の院内コーディネーター会議が開催され、症例検討やワークショップの後、日本移植者協議会 大久保通方理事長の講演がありました。

・助成金・寄付金・賛助会費・募金等に関するご報告（9/1～9/30まで）：敬称略

寄付金

(社)富山県法人会連合会 43,000円・匿名希望(小杉ライオンズクラブ) 100,000円・ライオンズクラブ2R3Z 100,000円

賛助会費 法人

・富山セントラルライオンズクラブ

Toyama Eye Bank